

県下主要スーパーチェーン業績一覧

社名（所在地） 資本金	期末店舗数 （前期比）	売上高 （前期比）	経常利益 （前期比）	決算期	備考
大黒天物産(株)（倉敷市）  16億6100万円	206  （+11）	連結2422億4300万円  （+8.1%）	48億4400万円  （▲45.7%）	2023年5月	九州6店、岡山4店など計20店を出店し、福岡、広島 の2店を改装。新規13店がバックヤードを設けない 新型店。低価格志向が高まり増収。効率化対応で一 時的にコストが上昇
(株)ハローズ（早島町）  54億3063万円	102  （+5）	1741億700万円  （+6.6%）	91億4100万円  （+4.9%）	2023年2月	兵庫2店、香川2店、広島1店の計5店を出店、岡山3 店、広島1店の計4店を改装。生活防衛意識が高まる 中、低価格戦略が支持され堅調維持。物流効率化、 自動発注の対象拡大など効率化を推進
(株)天満屋ストア（岡山市）  36億9750万円	49  （▲1）	連結577億3500万円※2  （+4.1%）※3	20億9900万円  （▲14.5%）	2023年2月	新規出店はなく、岡山の4店を改装。物価上昇の影響 で買い上げ点数は減少したが、単価上昇などで増 収。GMSへのロフト、無印良品などのテナント導 入、卸センター店の大型改装も奏功した
(株)マムハートホールディングス（津山市）  1000万円	46  （±0）	SM3社合計468億1600万円  （▲0.3%）	同10億8500万円  （+1.8%）	2023年2月	マルイ、エスマート、わたなべ生鮮館を展開。出 店、閉店、改装ともになし。エスマートの大型店が 改装に伴い約2カ月間休業した影響が響いた。物流見 直し、自動発注などの効果で増益
(株)仁科百貨店（倉敷市）  3000万円	26  （±0）	289億9961万円  （▲0.6%）	2億8833万円  （▲41.0%）	2023年2月	児島下の町店を改装。節約志向で買い上げ点数は減 少。単価上昇でほぼカバーされたが、巣ごもり需要 が残る前期から減収。電気料金の上昇で大幅にコス トが増加した
生活（協）おかやまコープ（岡山市）  101億9035万円※1	11  （±0）	店舗事業125億2129万円  （+0.7%）	同29億9999万円  （+0.5%）	2023年3月	総事業収入は442億8201万円（前期比0.8%減）、宅 配297億1558万円（同1.5%減）。店舗事業は販促イ ベントに注力したことで客単価がアップ。高熱費、 人件費などの上昇を供給高増でカバーした

※1出資金 ※2 営業収益 ※3 変更前会計基準での比較